

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	NPO 法人 頴娃おこそ会
役職	
氏名	福島 花咲里（かざり）
着任日	令和 2 年 2 月 1 日

活動月	令和 3 年 11 月（着任 22 ヶ月）
主な活動	1. 内閣府関係人口拡大プロジェクトで与謝野町を視察 2. 頴娃町視察サポート 番所鼻公園～石垣

1. 内閣府関係人口拡大プロジェクトで、京都府与謝野町を視察

感染症の影響のため機会が減っていた県外視察ですが、最近は少々落ち着いていることもあり、関西の方へ行ってきました。10 月に頴娃町で行われた内閣府の関係人口拡大プロジェクトに引き続いてのプログラムで、京都府与謝野町へ。メンバー全員が 20 代という株式会社ローカルフラッグの皆さんに案内してもらった 1 泊 2 日は、とても刺激的でした。

写真は現地の産業のひとつである「丹後ちりめん」の工場見学の様子です。カタカタと軽快な音を鳴らしながら少しずつちりめんが織られていく独特な動きにしばし夢中になってしまいました。



現地見学の合間には、参加者メンバーで与謝野町の未来を考えるワークショップも。

頴娃町と与謝野町、距離は離れているものの、それぞれの地域が抱えている課題や悩みは共通のものもあり、個人的にとっても励まされる時間となりました。今後の頴娃町での活動においても、度々思い出すことがあると思います。



2. 頴娃町視察サポート 番所鼻公園～石垣

関西への視察の後、頴娃町視察のサポートです。この日は南薩地区の方々が足を運びました。秋晴れの番所鼻公園は空気が澄んでいたようで、開聞岳はもちろん離島もいつもよりハッキリと見えていました。行政×民間の公園づくりの現場を見学した後は、石垣に移動し空き家再生の現場見学へ。ゲストハウスふたつや、と、福のや、を見学しました。その後は町歩きをしながら、この日のゴールである石垣集落事務所に到着。



集落事務所では、NPO 法人頴娃おこそ会の加藤さんによるプレゼンテーションとそれに対する質疑応答が行われました。10 分程度ですが私もお話しさせていただき、頴娃町に移住したきっかけや協力隊の活動について。また現時点で考えている、卒業後の生業づくりなどについてお伝えしました。

いよいよ残り 1 年ほどの地域おこし協力隊。最終年度の見通しが少しずつ立ってくる中で、最大の課題であり目標である卒業後の生業づくりに胸がドキドキすることもあります、良い方向へ繋がっていかれたらと思います。

地域おこし協力隊活動報告書

